

前項ノ規定ハ部隊出願事項ニ關シ異議申立アリタル場合ノ處置ニ就キ之ヲ準用ス

第四十二條 隸下部隊長ハ部外者ノ祕密特許又ハ祕密實用新案ニシテ軍用資源祕密ニ指定シ祕密確保ヲ要スト認ムルモ
ヲアルトキハ軍用資源祕密指定通知書(様式第十六)五通ヲ調製シ本部長ニ提出ス

第七章 部外技術及科學ノ指導及利用

第四十三條 所、廠長ハ官廳又ハ民間ノ依頼ニ依リ兵器及兵器材料ニ關スル技術ニ就キ指導又ハ試験ヲ實施シタルトキ
ハ其ノ結果ヲ本部長ニ報告ス

第四十四條 隸下部隊長ハ囑託研究(部外科學者ヲ囑託トシテ部隊ノ實施スル研究ニ參與セシムルヲ謂フ)ヲ要スルト
キハ研究事項、囑託研究ヲ必要トスル理由、依頼希望者、研究期間、所要經費、其ノ他ヲ具シ本部長ニ上申ス

第四十五條 隸下部隊長ハ委託研究(部外科學者又ハ研究機關ニ於テ部隊ノ自ラ實施スル研究ト別個ニ研究ヲ實施セシ
ムルヲ謂フ)ヲ要スルトキハ研究事項、委託ノ必要ナル事由、研究委託希望者又ハ研究機關、研究終了ノ希望期日、
所要經費、其ノ他ヲ具シ本部長ニ上申ス

第四十六條 隸下部隊長ハ囑託研究ノ經過ノ概要ヲ三月末日迄ニ書類ニ依リ本部長ニ報告ス

第四十七條 囑託、委託研究ニ關スル一切ノ事項及圖書物件ハ軍機保護法ニ依リ軍事上ノ祕密トシテ取扱フ 但シ部隊
長ノ認可ヲ受ケタルモノハ此ノ限りニアラズ

第四十八條 囑託、委託研究ノ結果發明考案セルモノノ特許又ハ實用新案ヲ出願ラナス場合ハ總テ部隊長ノ認可ヲ受ケ

様式第一(用紙B5白紙)

一技研
東大補造

計第 號(研究區分、研究項目番號)

何々 研究 實施 計畫

昭和 年 月 日
部 隊 名

一方 針

- (一) 研究ノ起因及目的
- (二) 設計主要條件(主要諸元、樣式等)
- (三) 概 說(用途、構造機能ノ概要)

二 實施 要領

- (一) 準備 研究
- (二) 試 作(設計要領若クハ試作要領、試作數量、試作所要期間、試作工場名)
- (三) 試 驗(試驗ノ種類、主要試驗項目、豫定場所)
- (四) 所要 研究 期間
- (五) 所要 研究 經費 概算(試作費、試驗費、旅費)
- 三、他ノ研究所等トノ協力、或ハ部外研究機關ノ利用(協力、或ハ利用箇所、範圍、要領)
- 四、研究 擔任 者(科長、主任者等)

樣 式

九

1501

1650

様式

五 機(秘)密取扱区分

六 其ノ他参考事項

調製上ノ注意

- 一 本計畫作製時未ダ豫定シアラザル事項ニアリテハ之ヲ定ムベキ豫定期期ヲ記述シ置キ爾後之ヲ補綴ス
- 二 本計畫ノ補綴或ハ重要ナル變更ニ關シテハ其ノ都度追加若クハ修正ヲ行フ
- 三 基礎又ハ製造補給ノ研究ニアリテハ本表中設計主要條件及概説ノ項ヲ除キ且試作ノ項ヲ次ノ如ク變更ス
研究方法(研究細目、研究進捗要領)
- 四 所要研究期間ハ研究ノ順調ニ進捗スル場合ヲ記述ス
- 五 本様式ハ研究項目ノ特性ニ應ジ要スレバ適宜變更スルコトヲ得

1620

1651

様式第二(用紙B5白紙)

昭和 年度 陸軍技術研究所
陸軍補給廠 研究計畫
昭和 年 隊 月 日

◎	研究 区分
3. 銃	番号
自動 小銃	項目
2 10	前年度 進捗率
一型(反動利用式、箱彈倉) 直視眼鏡付 1. 改修 彈倉裝著部下方ナリシヲ左側ニ改 ム 小倉造兵廠 八月完成 2. 機能、命中、命數試験 富津 九月乃至十月 3. 實用試験 歩校及騎校十一月乃至三月 二型(瓦斯利用、鼓狀彈倉) 直視眼鏡付 1. 設計 明年四月完成	研究 實施 要 項
大尉 大山 武雄	研究者
昭和 五、四	著手 年月
昭和 一七、三	完成 年月
研究費 二〇〇〇圓 旅費 一〇〇〇圓	使用 經費
二技研 ト協力 (照2)	摘要

様式

11

1928

1652

調製上ノ注意

- 一 本様式ハ兵器研究ニ對スルモノヲ示ス基礎又ハ製造補給ノ研究ニ屬スルモノハ本様式ニ準ジ適宜之ヲ調製ス
- 二 研究區分、番號、項目ハ本部署年度研究計畫ノモノヲ記載ス、所(廠)(部)案ハ之ニ準ズ
- 三 前年度末進捗率ハ別表ノ基準ニ依リ記述ス
- 四 研究實施要領ハ研究、設計、試作、改修、試験等ノ要點、場所、時期等ヲ簡潔ニ記述ス
- 五 著手年月ノ欄ニハ兵器ノ研究ニ著手セル年月ヲ記入ス
- 六 使用經費ハ豫算ノ使用計畫ニ基キ直接研究費及同旅費等ニ區分シ其ノ概算ヲ記載ス
繰越豫算ヲ使用スルモノハ金額ニ括弧ヲ附シ區別ス
- 七 摘要ニハ他ノ研究所又ハ研究項目トノ關係、囑託、委託研究、部外研究所等ノ利用其ノ他ヲ記述ス
- 八 研究區分ノ◎ハ本部長訓令ニ◎ハ所(廠)案ニ基ク研究トス

5231

1653

様式第二別表

研究審査業務進捗率基準表

十分率	標 示 事 項
1/10	研究及設計ニ著手
2/10	研究實施計畫完成
3/10	試製註文中
4/10	試製完成
5/10	第一回竣工試験終了
6/10	第二回以上ノ試験及實用試験繼續
7/10	實用試験終了、所要ノモノハ外地試験ヲ終了
8/10	研究終了
9/10	審査終了(制式上申手續完了)
10/10	審査完結(取扱法其ノ他關係書類全部上申済)
備考	簡易ナル研究審査事項ニシテ本表ニ依ルコト能ハザルモノニ對シテハ概ネ之ニ準ジ記述シ要スレバ註記ヲ以テ之ヲ補足スルモノトス

様式

一三

1622

1654

様式第三(用紙B5白紙)

一技研
東大補造

畫第 號(研究區分、研究項目番號)

何々第何回試驗計畫

部 昭和 年 月 日
隊 名

第一 試驗ノ目的

第二 主要試驗項目

第三 供試兵器竝ニ試驗用兵器材料

第四 實施要領

協力部隊ノ兵器材料ノ差出、使用部隊、實施ノ方法、日課豫定又ハ試驗實施豫定、實施上ノ諸注意事項

第五 試驗期日及場所

第六 試驗員

本表ノ項目ヲ具體的ニ記述スル爲適宜左ノ如キ附表附圖ヲ附ス

一 日課豫定表

一 配置圖

一 試驗用兵器品目員數表

調製上ノ注意

供試兵器ニハ簡單ナル説明ヲ附ス

1655

様式

様式第五(用紙B5白紙)

試験場使用要領

昭和
部 年
隊 月
名

一六

管理部隊	試験場名	使用期間	試験項目	使用要領	摘要
一技研	伊良湖				

調製上ノ注意

使用要領ノ欄ハ試験地域、試験参加人員、使用人夫數、其ノ他必要ナル事項ヲ具體的ニ記述ス

0001

1657

様式

一八

様式第七(用紙B5白紙)

一技研
大東補造

要第

號(研究區分、研究項目番號)
(試験報告省略)

何々第何回試験要報

昭和 年 月

名 日

- 第一 試験ノ目的
- 第二 判決
- 第三 試験成績ノ概要、所見及對策等
- 第四 主要供試資材
- 第五 試験期日及場所
- 第六 試験員

調製上ノ注意

- 一 主要供試資材ニハ簡單ナル説明ヲ記載ス
- 二 試験成績ノ整理ニ尙時日ヲ要シ且其ノ結果ニ依ルニアラザレバ判決ヲ得難キモノハ其ノ旨記述スルト共ニ試験報告提出豫定期日ヲ附記ス
- 三 試験報告ヲ省略セルモノニアリテハ其ノ旨ヲ附記ス

1659

様式第八(用紙B5白紙)

大技研
東補造

報第

號(研究區分、研究項目番號)

何々第何回試驗報告

昭和

年

隊

月

名日

第一 試驗ノ目的(要スレバ試驗ノ來歴ヲ附記ス)

第二 判 決

第三 所見及將來ニ於ケル處置

第四 試驗ノ方法竝ニ成績ノ概要

第五 供試兵器竝ニ試驗用兵器材料

第六 試驗期日及場所

第七 試驗員、實視者及視察等

附錄 適宜左記ノ附表等ヲ附ス

一 試驗 實 施 表

一 試驗 成 績 表

一 試驗 經 費 一 覽 表

樣 式

一九

1660

(紙 表)

様式

何
々
研
究
(
中
間
)
報
告

様式第九其の一(用紙B5白紙)

技研
研報

號(研究區分、研究項目番號)

部 昭
和

年

隊

月

名 日

二

3001

1661

様式

何々研究報告

三

(容 内)

- 一 研究ノ起因
 - 二 研究成果ニ對スル判決及將來ノ處置
 - 三 研究經過ノ概要
 - 四 何々兵器概説
 - 1 目的用途
 - 2 構造機能ノ大要(説明圖又ハ寫眞等ヲ附ス)
 - 3 主要諸元
 - 4 其他必要ナル事項(運搬形式、操用人員、附隨兵器トノ關係及威力等)
 - 五 機(秘)密兵器ノ取扱區分
 - 六 研究擔任者(科長及主任者等)
- 調製上ノ注意

技術研究所ニ於ケル兵器研究ハ本様式ニ依ル

1662

様式

一技研
大造補
東

研報 第

號 (研究區分、研究項目、番號)

(表 紙)

様式第九其ノ二 (用紙B5白紙)

何々研究 (中間) 報告

(第 報)

昭和 年 月 日

部 隊 名

二三

0302

1663

(内 容)

何々研究報告
(第 報)

様
式

調製上ノ注意

技術研究所ノ基礎研究及造兵廠、補給廠ニ於ケル研究報告ハ本様式ニ依ル

- 1 研究ノ目的或ハ起因
- 2 研究成果ニ對スル判決及將來ノ處置
- 3 研究經過ノ概要
- 4 研究成果概説
- 5 研究期間及研究擔任者(科長及主任者等)

備考

二
四

第二報以下ニ在リテハ通常既往報告ノ梗概ヲ第一項
ニ附記ス

1664

(紙 表)

様式第十(用紙B5白紙)

様式

自 昭
至 和
年 年

月 月

研

究

現

況

表

昭 和
部 和

十 一
年 月
隊 盡
名 日
調

二五

0001

1665

(容 内)

様式

研究訓令	研究区分	番号	項目	著手年月	進捗率	研究ノ現況	完成豫定年月	関係研究所及其番号	摘要

二六

調製上ノ注意

- 一 研究訓令ノ欄ニハ訓令指示ノ番號ヲ記ス
 - 二 進捗率ハ様式第二別表ノ基準ニ依リ記載ス
 - 三 研究ノ現況ノ欄ニハ設計、試作、又ハ改修ノ現況及利用工場名ヲ記載シ尙設計變更又ハ改修ノモノハ其ノ理由ヲ簡潔ニ明記ス又外地ニ於ケル試験中ノモノハ其ノ地方名、委託試験中ノモノハ委託部隊名、囑託若クハ委託研究中ノモノハ囑託者又ハ委託箇所名ヲ記ス
- 研究終了後尙事務繼續中ノモノハ「取扱法案作成中」等ノ如ク記載ス

2301

1666

様式第十一(用紙B5白紙)

決	裁

陸兵政本審報第

號
研究區分
番
號

何々審査終了(中間)報告

長部務總
長部術技
官査審

昭和
陸軍兵器行政本部
年
月
日

- 一 判決(要スレバ理由)
- 二 所見及對策
- 三 審査經過ノ概要
- 四 審査官

官
姓
名

標式

二七

8801

1667

調製上ノ注意

- 一 判決ノ項ニハ制式(準制式)若クハ假制式上申ノ要否等ヲ記述シ要スレバ理由ヲ附記ス
- 二 所見及對策ノ項ニハ整備、使用等ニ關スル意見、上申ノ時期、研究續行若クハ研究中止等ニ關シ必要ノ事項ヲ記述ス
- 三 審査經過ノ概要ノ項ニハ主トシテ研究報告中ノ研究經過ノ概要以外ニ必要ナル事項即チ審査ノ爲特ニ實施セル試験等ニ關シ記述ス

1668

1668

判	詮議意見				研究協力者ノ状況	戦力並ニ軍事技術ニ及ボシタル効果 (<small>ル影響等ヲモ含ム</small>) (<small>ル国家産業ニ及ボシタル</small>)	研究経過並ニ本人努力ノ状況	研究要綱 (別紙概説参照)	發明、考案、研究事項	身分官氏名	序	所
	次官	主務局長	主務部長	提出部隊長							列	屬
決												陸軍技術有功章授與候補者名簿

(調製上ノ注意)

別紙トシテ研究事項概説ヲ附ス

様式

二九

1669

様式

様式第十三

實施權設定登録申請書

- 一 特許番號(實用新案登録番號)
 - 一 發明ノ名稱(實用新案ノ名稱)
 - 一 登録原因及其ノ日附 年 月 日 實施許諾
 - 一 登録ノ目的實施權設定
 - 一 實施權ノ範圍 陸軍ニ於テ陸軍ノ爲ニスル製作並ニ使用
- 右登録相成度別紙登録原因ヲ證スル書面相添此段申請候也

年 月 日

登録権利者(國)

東京市麴町區永田町壹丁目壹番地

陸軍大臣 何

某

登録義務者

住所

氏

名

◎

特許局長官

殿

添附書類目録

- 一 實施許諾書
- 一 登録簿抄本(権利者法人ナルトキ)

壹通 壹通

三〇

1670

様式第十四

實 施 許 諾 證

一 特 許 番 號 (實用新案登録番號)

一 特許(登録)年月日 年 月 日

一 發 明 ノ 名 稱 (實用新案ノ名稱)

右特許權(實用新案權)ニ付左記範圍ニ於テ特許發明(登録實用新案)ノ實施ヲ貴殿ニ許諾致候也

記

一 陸軍ニ於テ陸軍ノ爲ニスル製作竝ニ使用

年 月 日

住 所

特許權者(實用新案權者) 氏

名

Ⓜ

陸軍大臣

殿

様 式

三一

1671

兵器ノ區分	
番 號	

兵器ノ名稱	圖 面 番 號		葉 番 號	新 案 號	
	圖	面			
特許、實用新案ニ關スル部品ノ名稱					
發明、實用新案ノ名稱					
特許、實用新案登録番號	特 第	許 號	實 第	用 新 案 號	
特許、實用新案ノ權者	特	許	實	用 新 案	
特許、實用新案登録年月日	年	月	日	實 用 新 案 日	
特許、實用新案權満了期日	特	年	月	日	實 用 新 案 日
圖面ニ特許、實用新案タルコトヲ記入ノ有無	設定	年	月	日	制 限 ノ 有 無

部内外ノ特許、實用新案ヲ採用セル制式兵器調査票

1672

様式第十六

軍用資源秘密指定通知書

年 月 日

陸軍大臣 何

某

特許権者(實用新案権者)

宛

軍用資源秘密保護法第二條但書ノ規定ニ依リ左ノ通り指定ス

一 指定事項

指 定 事 項	指 定 事 項	指 定 事 項
特許番號(實用新案登録番號) 發明者(考案者) 發明ノ名稱(實用新案ノ名稱)	發明(考案)事項及之ヲ表示スル圖書物件	指 定 事 項

二 指定官憲

區 分	職 官 氏 名	當 時 服 務 シ ア ル 場 所
統 轄 部 隊 長		
指 定 部 隊 長		
指 定 官 吏		

三 軍用資源秘密ノ成立時期

本書ノ到着シタル日トス

様 式

三五

1673

附 録

兵器仕様書編纂要領

兵器仕様書ノ編纂ハ陸軍兵器圖調製規定第七章ニ依ルノ外左ノ各號ニ依ル

第一 兵器仕様書ニハ當該兵器ノ製作、検査、補給ニ支障ナカラシムル爲必要ナル左ノ事項ヲ記述ス

一 兵器名稱

祕密兵器ニ在リテハ祕匿名稱ヲ用フルコトヲ得

二 目的及用途

全體ノ概念ヲ得ルニ供ス祕密兵器ニ在リテハ之ヲ省略スルコトヲ得

三 構造機能及圖面

圖面ノ調製ハ陸軍兵器圖調製規定ヲ準用ス但シ細部ハ關係製造箇所ニ於テ作製シ研究所ノ承認ヲ得タル圖面ヲ使用
スルコトヲ得又寫真ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

四 主要諸元

五 製作ニ關スル要件

六 員數表(部品、屬品、豫備品)

兵器細目名稱表ニ準ジ記載ス但シ細部ハ「兵器員數表」ノ承認ニ依ルコトヲ得

七 兵器豫備品材料表(假)

兵器豫備品材料表ニ準ジ記載ス但シ仕様書ノ別冊附録トシ仕様書ト調製年月ヲ異ニスルコトヲ得

1674

八 檢 査

兵器採用検査規定及兵器採用検査法ニ準據シ之ニ連繫スル如ク通常素材検査、部品検査、竣工検査ニ分チ其ノ検査條件ヲ列記ス

九 一般注意事項

第二 仕様書ニ規定スベキ部品及材料ニ關シテハ本規程第三十一條ヲ適用ス特有ノ製品ヲ採用スル場合ニアリテハ左ノ事項ヲ示シ要スレバ之ト同等以上ノモノナルコトヲ附記ス

1. 型錄ヲ有スルモノハ之ヲ示ス
2. 特許ヲ有スルモノハ其ノ番號ヲ示ス
3. 製作會社名ヲ示ス

普通販賣品ヲ採用スル場合ニアリテモ調辨補給ヲ考慮シ其ノ材質、寸法、加工等ノ概要ヲ附記ス

第三 祕密兵器ニ對シテハ祕密標識ノ區分、大サ及位置ヲ規定スルヲ要ス

第四 新兵器ニシテ兵器細目名稱表及取扱法(説明書)ノ未ダ調製シアラザルモノニ對シテハ「兵器説明書」及「兵器員數表」ヲ添へ納入セシムルコトアリ此ノ際ニ於テハ第一ノ六ニ示ス員數表中ニ規定スルヲ要ス

前項ノ圖書ハ凡テ本部ノ承認ニヨリ調製セシム此際圖書ノ内容ハ努メテ祕密事項ニ互ラザル如クシ已ムヲ得ザルモノハ技術研究所ニ於テ各冊ニ祕密標記ヲ爲ス

第五 圖面、員數表及説明書ニ關シ本部ノ承認ヲ受ケ又ハ採用検査官ノ指導(第六ノ五ノ1参照)ニ依リ製作セシムベキモノハ之ヲ仕様書ニ規定スルヲ要ス

1675

第六 仕様書ノ様式ハ附録別紙第一ノ通ニシテ其ノ記述要領ハ左ノ各號ニ依ル

一 仕様書番號ハ左ノ各號ニ依リ決定ス

兵政技□仕第○號

□ハ兵器器材別(別紙第二)ヲ示ス

○ハ調製順序ニ適宜番號ヲ附ス

但シ改正ノ場合ニアリテハ番號ヲ變更スルコトナク「年月改正」ヲ以テ示ス

二 各條ハ適宜ニ區分シ記述ス

三 圖面及員數表ハ適宜附圖、附表トナシ又ハ別冊ト爲スコトヲ得

四 他ノ規定ヲ引用スル場合ハ左ノ各號ニ依ル

陸軍基本規格ヲ適用スルモノ

「基本第○○號、何々ニ依ル」

採用検査法ヲ適用スル場合

「檢法第○○號、何々ニ依ル」

日本標準規格臨時日本標準規格ヲ適用スルモノ

「日標規(臨時日標規)第○○號、何々ニ依ル」

既ニ設定セル他ノ仕様書ヲ適用スル場合

「兵政技□仕第○號昭和○年○月○日調製(改正)何々仕様書ニ依ル」

1676

五 本部ノ承認ヲ受ケ又ハ採用検査官ニ於テ指導ヲ要スル事項アル場合ハ左ノ各號ニ依リ記述ス

(1) 「―――何々ハ順序ヲ經テ本部ノ承認ヲ受クベシ」

註記

受注者ニ於テ調製セル圖面、員數表及使用法等ニ對シ検査官ヲ經テ本部ノ承認ヲ受ケシムル場合ニ記載ス

(2) 「―――本仕様書ニ記載セザル何々ニ關シテハ(又ハ本仕様書ニ關シ疑義ヲ生ジタル場合ハ)官ノ指示ヲ受クベシ」

註記

仕様書ニ規定スルコト困難ナル輕易事項ハ受注者ヨリ申出デ採用検査官ニ於テ之ヲ處置シ要スレバ本部ノ指示ヲ受クル程度ノ場合ニシテ爲シ得ル限り其ノ範圍ヲ明記スルヲ要ス

第七

兵器ノ發注部隊ノミ承知スベキ左ノ事項ハ別紙ト爲シ仕様書ニ添付ス

1. 民間工場ニ於テ試作セル兵器ハ必ず其ノ試作場所及會社名ヲ記載ス

2. 審査未了ノ兵器ヲ整備スル爲已ムヲ得ズ最初ノ數臺ヲ技術研究所ノ指導ニ依リ製作セシムルヲ要スル等ノ場合ニ

アリテハ其ノ要件ヲ記載ス

3. 其ノ他調辨上必要ト認ムル事項ヲ記載ス

本別紙ニハ見易キ位置ニ **發注參考** ト朱書ス

第八 仕様書ハ其ノ兵器ニ對スル兵器圖、細目名稱表及採用検査法ヲ制定セラレタルトキハ特ニ示サザル場合ノ外之ヲ

廢止ス

附 錄

1677

附録別紙

附録別紙第一 (用紙B5白紙)

四〇

兵政技口仕第〇號

昭和 年 月 調製(改正)

何々兵器仕様書

陸軍兵器行政本部

1678

1678

何々兵器仕様書

第一章

第一條

第二條

第三條

四一

0801

1679

銃	砲	彈	馬	戰	牽	自	機	眼	照	測	對	海	氣	仕様書番號ニ附スペキ略稱
銃器、擲彈筒、刀劍類	火砲類	彈藥類	馬具、一般車輛	戰車、裝甲車	牽引車、牽引自動貨車、特殊牽引車	乘用車、自動貨車	機關、燃料、油	眼鏡類（照準眼鏡ヲ除ク）	照準眼鏡	一般測器	對空測機	海岸測機	氣球、空觀機	兵
														器

1680

1680

附録様式

照	坑	土	偽	作	特	鐵	海	渡	近	特	無	有	寫	量
					交					通	通	通		
照明器材	坑道器材	土工器材	偽裝器材	作井給水器材	特種交通器材	鐵道器材	海運器材	渡河器材	近接戦闘器材	特殊通信器材	無線通信器材	有線通信器材	寫真器材類	測量器材類

四三

5811

1681

雜	修	印	鍛	化	爆	木	機	警
雜器材其ノ他	修理器材	印刷器材	鍛工器材	化學戰鬪器材	爆破器材	木工器材	機力器材	警備器材

附錄樣式

四四

1801

1682